

WILLIAM MORRIS

ウィリアム・モリス

ステンドグラス・テキスタイル・壁紙 デザイン

2011年 6月10日〈金〉— 7月24日〈日〉

開館時間：午前9時30分～午後5時・毎週金曜日は午後7時まで（入館は閉館30分前まで）

休館日：毎週月曜日（7月18日海の日は開館）

観覧料：一般800円（600）・大学生600円（400）・高校生以下無料 ※（ ）は20名以上の団体料金



主催：浦添市美術館 共催：沖縄タイムス社・沖縄民藝協会
後援：沖縄県教育委員会・琉球放送・琉球朝日放送・エフエム沖縄・エフエム21 企画協力：ブレイントラスト

浦添市美術館
URASOE ART MUSEUM

ウィリアム・モリス

ステンドグラス・テキスタイル・壁紙 デザイン

19世紀の英国でも傑出した芸術家・思想家・活動家の一人であったウィリアム・モリス。今日でも、モリスのデザインしたテキスタイルや壁紙は愛され、生活の中に生きています。

そのモリスが先駆者となった“アーツ・アンド・クラフツ運動”は、機械化の進んだ時代に手仕事の復権と、生活の中の美を訴えたもので、日本を含む世界の近代デザインに大きな影響を与えています。

この展覧会では、モリスとその仲間のデザインしたステンドグラス（再現）や壁紙、テキスタイル、本など約80余点とあわせ、モリスの活動を紹介するもので、沖縄でははじめての本格的な展覧会となります。今も輝きを失わないモリスの作品をこの機会にぜひ、多くの県民にご覧いただきたいと思います。



1



2



3



4



5



6

表作品：

- 左「小鳥」ウィリアム・モリス(1878年)・
- 右「柘榴あるいは果実」ウィリアム・モリス(1866年頃)

裏作品：

- 1「アブサロムの窓」エドワード・バーン＝ジョーンズ(1872-90年)
- 2「卓上ランプ」ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン
- 3「格子垣(黒)」ウィリアム・モリス、フィリップ・ウェブ(1862年頃)
- 4「クレイ」ウィリアム・モリス(1884年)
- 5「ロセッティの長椅子」おそらくダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ(1863年頃)
- 6「ウィリアム・シェイクスピア『詩集』」ウィリアム・モリス(1893年)

photo © Brain Trust Inc., Tokyo

関連事業

講演会 「モリスと中世・ルネサンスの美術」

- 日 時：7月3日(日) 午後2時より
- 会 場：浦添市でだこホール市民交流室
- 講 師：尾形希和子(沖縄県立芸術大学教授)
- 受講料：無料

体験教室 部屋を彩る① 簡単ファブリック・パネル

～30×40cmの木材パネルに布をはって、おしゃれな壁掛けをつくります。～

- 日 時：7月10日(日) 午後2時より
- 会 場：浦添市美術館
- 参加費：3,000円程度(保険料含む)
- 定 員：先着12名(6月10日午前9時半より電話受付開始、6月30日メ切)
- 講 師：美術館学芸員

体験教室 部屋を彩る② デカルコマニーの蝶で壁飾りを作ろう！

～デカルコマニーの技法で不思議な模様を生みだそう～

- 子供向け体験教室です。
- 日 時：7月17日(日) 午後2時より
- 会 場：浦添市美術館
- 参加費：300円程度(保険料含む)
- 定 員：先着10名(6月21日午前9時半より電話受付開始、7月8日メ切)

ギャラリー・トーク 展示室を当館学芸員が案内します

- 日 時：6月12日・18日・25日・7月18日 午後2時より ※要チケット



(バス)

- ① 美術館前 … 東陽バス(城間線)91・191番
… 琉球バス(牧港・浦添)55・56番
 - ② 大 平 … 琉球バス(バイパス線)90・98・112・290・21番
- (モノレール)
モノレール「古島駅」下車、国道330号線を北(名護方面)へタクシーで4km、約10分
- (お車)
空港から国道330号線を北(名護方面)へ12km、約30分
沖縄自動車道「西原インター」から国道330号線を南(那覇方面)へ3km、約10分

浦添市美術館

URASOE ART MUSEUM

〒901-2103 沖縄県浦添市仲間1-9-2 電話：098-879-3219
http://www.city.urasoe.lg.jp/archive/8761234/art/index.html